

# 令和5年度予算案が、令和5年第2回日南町議会定例会で審議され、 最終日の3月24日に可決されました。

中村町政の2期目スタートにあたり「共創と協働」を施政方針に掲げ、地域づくり・まちづくりを一層推進していくこととして予算編成を行った結果、一般会計総額は69億1,911万円で、前年度と比較して1億2,882万円の増額となりました。

歳入のうち、貴重な町税は、人口減少や高齢化等に伴う課税対象者数の減少が予測されることに加え、物価高騰等の影響を受け、家屋等の増新改築や新たな償却資産への投資抑制などが予測されることから4億3,059万円で、前年度と比較して542万円の減収を見込みました。

地方交付税は、地方財政計画に基づく国の予算措置により、前年度と比較して3億円の大幅な増額となる32億2千万円を計上しました。国・県支出金の総額は12億5,479万円で、まちづくりに必要な事業を着実に実施するため、有効な財源の確保に努めます。

歳出では、携帯電話等不感地区の解消のため通信キャリア会社への働きかけのもと、通信エリアの拡大を目指します。また、政策的に公共施設等の芝生化を進めていくため、認定こども園にちなん十色の園庭や総合文化センターイベント広場の芝生化事業を実施します。新型コロナウイルスワクチン接種体制については、法的位置付けについて「2類相当」から「5類」へ移行する中、今後対策に万全を期すため状況を見ながら必要に応じて機動的かつ効率的に実施する予定としています。

引き続きキャッシュレス事業の取り組みを通じて町内商工業の活性化と地域内経済循環の促進を図り、観光行政では山里Loadにちなんを核として、日野上のイチョウや福万来のホテル、生山駅・上石見駅開業100周年記念事業を実施するなど、域外からのお金の獲得と交流人口の拡大にも努めていきます。

一般会計のほか特別会計についても、町民のみなさんや受益者が安心して幸せな生活が送れるよう関係機関や事業体と連携し、健全で安定的な運営に努めるとともに、病院事業会計については、地域医療の核として引き続き通常医療に加えて新型コロナウイルス感染症への対応等を行いながら、経営強化プランや病院施設改築等、将来を見据えた医療提供体制の検討に入ります。

## ★町民1人あたりが受けるサービスに換算すると

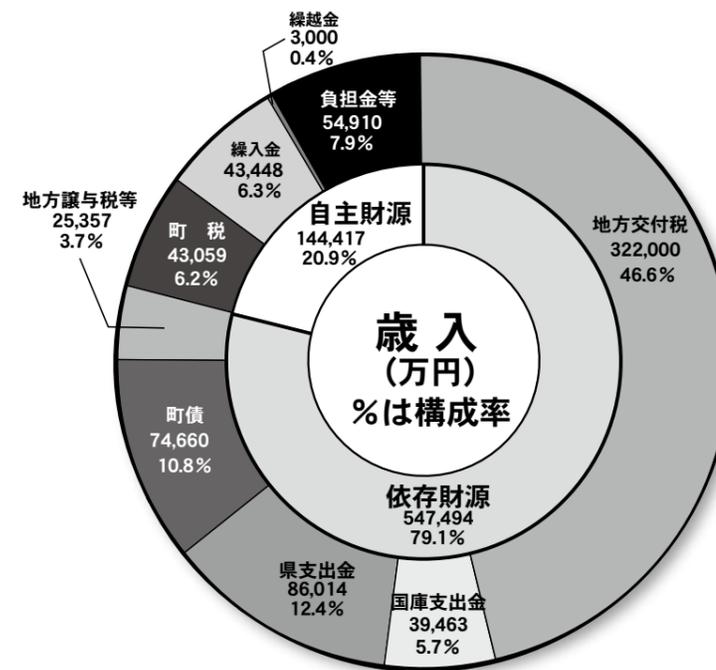
合計1,695,445円 (令和5年3月末の人口4,081人で換算)

<b>議会費</b> 17,199円 議会の活動や運営などに使います。	<b>総務費</b> 253,222円 町全体の管理・運営に使います。	<b>民生費</b> 272,996円 高齢者や身体障がい者など、福祉の充実に使います。	<b>衛生費</b> 270,431円 ごみ処理や、環境対策などに使います。
<b>土木費</b> 130,472円 町道や河川などの改良や整備に使います。	<b>消防費</b> 43,036円 消防対策や災害の防止、復旧に使います。	<b>教育費</b> 118,276円 教育環境の整備や充実、社会教育の推進に使います。	<b>災害復旧費</b> 26,268円 万が一、災害が起きたときの復旧に使います。

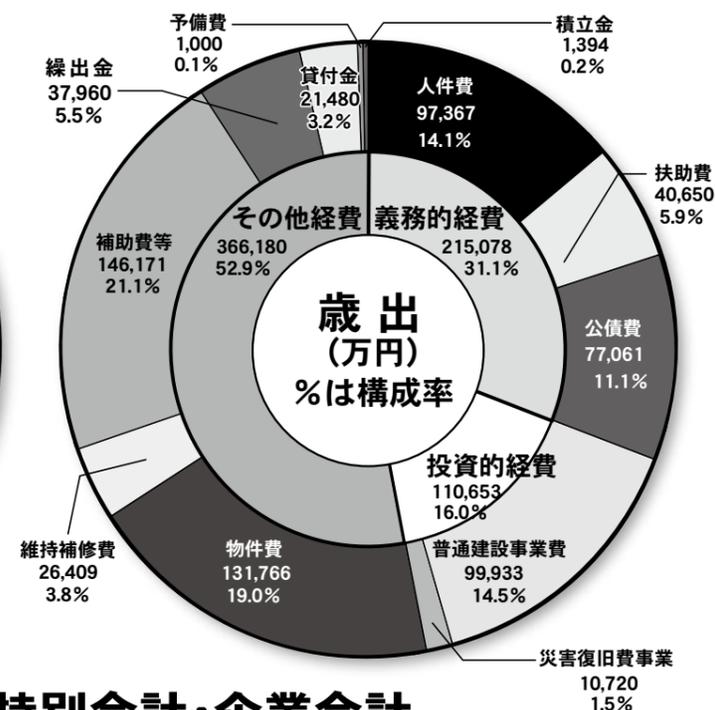
# 令和5年度当初予算 成立 総額105億9,618万円

(特別会計・企業会計含む)

## 一般会計歳入 69億1,911万円



## 一般会計歳出 69億1,911万円



## 特別会計・企業会計 36億7,707万円

特別会計名	当初予算額(万円)
国民健康保険事業	63,570
介護保険事業	93,467
介護サービス事業	5,667
後期高齢者医療事業	10,507
再生可能エネルギー発電事業	1,915
鳥取県西部町村情報公開・個人情報保護審査会	52
簡易水道事業(収益的収支)	14,821
簡易水道事業(資本的収支)	9,439
下水道事業(収益的収支)	16,921
下水道事業(資本的収支)	8,972
病院事業(収益的収支)	129,408
病院事業(資本的収支)	12,968

特別会計・企業会計の総額は36億7,707万円で、日南病院の運営をはじめ国民健康保険事業や上下水道事業など町民の暮らしに密着した事業を行います。

**農林水産業費**  
344,819円  
農林業の振興や、鳥獣被害対策などに使います。

**商工費**  
27,447円  
商業や工業、または観光振興に使います。

**公債費**  
188,829円  
町の借金の返済などに使います。

**予備費**  
2,450円

※令和5年度主要事業については「2023町政のしおり」(「広報にちなん6月号」と共に配布予定)に掲載します。